

科 目	科学と人間生活	学年・類型	1 年 普通科	単位数	2
教 科 書		科学と人間生活（東京書籍）			
副教材等		なし			
学 習 目 標	1 自然と人間生活との関わり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について理解します。 2 身近な事象・現象に関する観察・実験などを通して、科学技術の発展と人間生活との関わりについて理解を深めます。 3 科学の基本的な概念や原理・法則を学び、科学的な見方や考え方を養います。 4 科学に対する興味・関心を高めます。 5 科学技術の在り方について市民が意思決定するために必要な、科学的な知識、能力、態度を身に付けます				
観点別 評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	自然の事物・現象についての概念や原理・法則などを理解している。観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。	自然の事物・現象から問題を見いだし、見通しを持って観察、実験などを行い、科学的に探究している。	自然の事物・現象に主体的に関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		
評 価 方 法	各学期末に観点別評価と評点で、学年末には5段階評定、観点別評価と評点で評価します。観点別評価はA・B・Cの3段階で総合的に評価します。「知識・技能」「思考・判断・表現」は、定期考査、小テスト、レポートで判断し、「主体的に学習に取り組む態度」は提出物や授業態度などを基に評価します。				
	単 元	主 な 学 習 活 動			
一 学 期	2 編 物質の科学 1 章 材料とその再利用 2 章 衣料と食品	・材料としては、代表的な金属とプラスチックについて、その用途について学びます。 ・金属やプラスチックなどの資源の再利用について理解します。 ・合成繊維や天然繊維の種類と性質を学びます。 ・五大栄養素として脂質、タンパク質、炭水化物、ビタミン、無機塩類に関する理解を深めます。			
二 学 期	4 編 宇宙や地球の科学 1 章 太陽と地球	・暦の成り立ちについて理解します。 ・海水面の変動と潮の満ち引きへの、月の影響を学びます。 ・大気と海洋の循環の仕組みを理解します。 ・季節風や台風、エルニーニョなどの現象や気象災害について学びます。			
三 学 期	2 章 自然景観と災害	・プレートテクトニクスの仕組みを学びます。 ・自然災害のもたらす被害と、その被害を少なくする方法を検討します。			